

2011年(平成23年)7月6日<水曜日>日刊

建通新聞社

地域建設業の新しいスタイル

建通新聞社では、新刊書『複業のすすめ』を本業として継続し、全国ですでに複業化を進めているトッププランナー約30社の先行事例を、「地記者の会」編集、定価2000円(税込み)、A5判、230ページ

建通新聞社では、新刊書『複業のすすめ』を本業として継続し、全国ですでに複業化を進めているトッププランナー約30社の先行事例を、「地記者の会」編集、定価2000円(税込み)、A5判、230ページ

建通新聞社では、新刊書『複業のすすめ』を本業として継続し、全国ですでに複業化を進めているトッププランナー約30社の先行事例を、「地記者の会」編集、定価2000円(税込み)、A5判、230ページ

新刊『複業のすすめ』発売開始

者約30社の先行事例などを紹介しています。これから本書では、その可能性や現況の課題を解説すること

編著者は、慶應義塾大学特任教授で農工商連携・林業の提唱者である米田雅子氏と、地方の建設専門紙記者で組織する地方建設記者の会。

◆申込方法
4面掲載の様式を利用するか、建通新聞社ホームページ「建通新聞社の本」より
<http://www.kentsu.jp>

者や従業員の方々をはじめ、行政関係者、建設関連企業の皆さまに、必読の1冊です。ぜひこの機会にお買い求めください。複業化とは、



◆書籍概要
本書の概要、申込方法は次の通りです。

本書の概要、申し込みは次の通りです。

◆書籍概要
本書の概要、申し込み方法は次の通りです。